

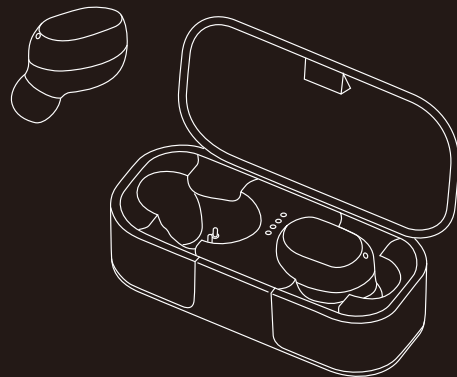
Kashimura

【保管用】【保証書付】

BL-TWS2/BL-94/BL-95
完全ワイヤレスイヤホン 2 充電ケース付

取扱説明書

ペアリング表示名
BL-TWS2



安全上のご注意	2	使用方法	2
警告	3	Bluetooth搭載デバイスのペアリング方法	7
注意	3	電源をオンにする	7
Bluetooth使用上のご注意	3	電源をオフにする	7
各部名称	4	音楽を聴く	8
使用方法	4	ワンセグ/フルセグを聴く	8
充電ケースを充電する	5	通話する	8
本体を充電する	5	故障かな?と思ったら	9
端末とペアリング	6,7	保証書	10

※お買い上げありがとうございます。
※ご購入前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
※お読みになった後は、大切に保管してください。

使用方法

端末とペアリング

ステレオ接続する場合



●**端末とペアリング**
○本体「L」と「R」を充電ケースから取り出し、「L」と「R」が「ピッ」と電子音が鳴り、自動接続完了すると「ピボパボ」と電子音が鳴り、「L」のみ赤青点滅します。
※本体同士が接続せず「L」と「R」がそれぞれ赤青点滅している場合は一度本体を充電ケースに10秒ほど入れて、再度取り出してください。それでも本体同士が接続しない場合は「●「L」と「R」がペアリング完了しない場合」をご確認ください。
○本体と端末をペアリングします。お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS2」を選択します。
○ペアリング完了後は「ピッ」と電子音が鳴ります。
※ペアリング方法は7ページの「主なBluetooth搭載端末のペアリング方法」またはお使いの端末の取扱説明書をご確認ください。
※本体や充電ケースの電池残量がない場合は本体をケースに入れた状態でUSB充電器に接続し、30分ほど充電してください。満充電には約1時間かかります。
本体同士の接続完了前に、端末に「BL-TWS2R」と表示される場合がありますが、「BL-TWS2R」とペアリングせず、「BL-TWS2」とペアリングしてください。

●**「L」と「R」がペアリング完了しない場合**
○本体をリセットするためにお使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS2」をペアリング解除/切断します。
○本体を充電ケースに入れて本体の赤LEDが点灯したことを確認し本体を10秒間タッチしてください。本体のLEDが青点滅します。
○本体を充電ケースから取り出し、「L」と「R」が自動接続し「L」のみ赤青点滅していることを確認してください。
※充電ケースに本体を入れて本体の赤LEDが点灯しない場合は、一度充電ケースから本体を取り出し、再度本体をケースに入れてください。

安全上のご注意

■ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

警告

●本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(火災事故の原因となります。)
●熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災事故の原因となります。)
●本製品を充電する際は必ず付属品のUSBケーブルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。)
●付属品の充電用USBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。
●付属品の充電用USBケーブルはUSB端子5V以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
●本製品の充電ポートに金属やホコリなど異物が入らないようご注意ください。端子をショートさせないでください。
●充電完了後は充電ケースから充電用USBケーブルを外してください。
●充電・事故の原因となります。)
●充電用USBケーブルのコードや端子が傷んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。充電用USBケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)

注意

●窓を開けきった自動車の中やダッシュボードの上、直射日光が当たる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
●端子を斜めに挿し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、端子への負担はかけないでください。各接続端子内部への導通性異物や液体の混入・付着はないか必ず確認してください。
●ケーブルやスマートフォン、USB出力機器の接続端子部の変形や導通性の異物(金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など)または液体(汗・化粧水・飲料水等)が付着した状態のご使用は端子間が短絡(ショート)し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いは十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。
●コードは結束バンドを外して延ばした状態で使用しないでください。
●落としたり、ぶついたりして破損した場合は使用しないでください。
●子供の手の届く所や湿気の多い場所は保管しないでください。
●音量・音質・充電時間・無線距離は使用状況や環境、端末により異なります。予めご了承ください。
●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。
●本製品の誤った取り付け、改造(配線の切断を含む)して使用した際の事故、故障、破損などにつきましては当社では一切その責任、保証は負いかねます。
●本製品を使用中に一方端末本体の故障やメモリの消去、またはバッテリーパックの破損などが発生した場合、当社では一切その責任、保証は負いかねます。予めご了承ください。

Bluetooth 使用上のご注意

良好な通信のために
※端末とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
※電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。
※電波環境によってはノイズや音途切れが多い場合があります。
※端末からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをおすすめします。

内部電池について

※電池は寿命があり消耗品です。保証対象外となります。
※十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
※リチウムポリマー電池の特性上、高温での保管はおすすめできません。

使用する電波について

※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
・病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
・電子レンジ・ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
・自動ドア・火災報知器など
・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
・無線局(免許を要する無線局)
・特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
※IEEE802.11b/g無線LAN機器
上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じるおそれがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

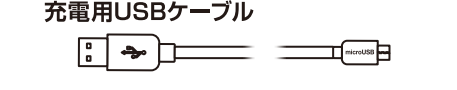


自動接続

本体を充電ケースから取り出して約2秒後
※初期起動時は本体同士が自動接続しますが、端末とのペアリング設定が必要です。
※本体を充電ケースに入れたら本体が充電開始し端末との接続が切れます。充電ケースから本体を取り出すと本体同士の自動接続後に端末とペアリングします。
本体リセット 本体を充電ケースに入れて本体10秒間タッチ 本体同士が接続しない場合や音切れが多くなった時に工場出荷状態に戻します。
再生/停止 LまたはRを2回タッチ
音声操作(Siri/GoogleAssistant) LまたはRを5回タッチ
次曲/次周 Rを3回タッチ
前曲/前周 Lを3回タッチ
※タッチ操作がうまくいかない場合は早めに3回タッチまたはゆっくり3回タッチしてみてください。
本体電源オン LとRを2秒間タッチ
本体電源オフ LまたはRを10秒間タッチ

付属品

イヤークリップ S、M、L各2個
※箱内はMサイズのイヤークリップが本体に付属しています。使用時に好みのサイズを取り付けてください。
充電用USBケーブル



使用方法

端末とペアリング

ステレオ接続する場合

●**端末とペアリング**
○本体「L」と「R」を充電ケースから取り出し、「L」と「R」が「ピッ」と電子音が鳴り、自動接続完了すると「ピボパボ」と電子音が鳴り、「L」のみ赤青点滅します。
※本体同士が接続せず「L」と「R」がそれぞれ赤青点滅している場合は一度本体を充電ケースに10秒ほど入れて、再度取り出してください。それでも本体同士が接続しない場合は「●「L」と「R」がペアリング完了しない場合」をご確認ください。
○本体と端末をペアリングします。お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS2」を選択します。
○ペアリング完了後は「ピッ」と電子音が鳴ります。
※ペアリング方法は7ページの「主なBluetooth搭載端末のペアリング方法」またはお使いの端末の取扱説明書をご確認ください。
※本体や充電ケースの電池残量がない場合は本体をケースに入れた状態でUSB充電器に接続し、30分ほど充電してください。満充電には約1時間かかります。
本体同士の接続完了前に、端末に「BL-TWS2R」と表示される場合がありますが、「BL-TWS2R」とペアリングせず、「BL-TWS2」とペアリングしてください。

使用方法

端末とペアリング

片耳イヤホンとして接続する場合

●**本体と端末のペアリング**
○端末と接続しない片側の電源をオフにし、端末と接続したい片側の電源をオンにします。
○ペアリングしたい片側が赤青点滅している状態で、お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS2」または「BL-TWS2R」とペアリングします。
○一度片耳イヤホンとして端末と接続した後にステレオイヤホン接続する場合は、端末から本体のペアリングを解除し、本体をリセット(本体を充電ケースに入れて本体10秒間タッチ)してください。
※「L」または「R」どちらも片耳イヤホンとして端末と接続できますが、片耳イヤホンとして使用しない方は電源をお切りください。電源が入ると自動的に本体同士が接続される場合があります。

主な Bluetooth 搭載端末のペアリング方法

端末	iOS	Android	その他
ペアリング設定方法	設定 Bluetooth 「オン」にする 「BL-TWS2」を選択 接続完了	設定 機器接続 Bluetooth 「オン」にする 「BL-TWS2」を選択 接続完了	

下のURLからもご確認ください。
<http://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html>

電源をオンにする

ペアリング済みの端末をBluetoothがONの状態での近くで置き、充電ケースから本体を取り出すと自動で端末とペアリングします。本体のみで電源オンにする場合は使用する本体を青LEDが点灯するまで約2秒間タッチします。数秒後に端末と自動的に接続され「ピッ」と電子音が鳴ります。自動接続されない場合は端末で接続操作をしてください。本体「L」側から「ピボ」と電子音が鳴る場合は電池残量が少ない状態なので本体を充電してください。本製品のLとRの接続状況の確認方法は端末の取扱説明書をご確認ください。
※ステレオとして使用する場合は「L」と「R」をオンの状態にしてください。

電源をオフにする

充電ケースに本体を入れてペアリングが解除され、本体が充電されます。本体のみで電源オフにする場合、本体を10秒間タッチすると電源オフになります。

使用方法

音楽を聴く

本製品のタッチ操作で音楽の再生と停止ができます。またはステレオ接続している場合は次曲と前曲の操作ができます。音楽プレーヤーの起動は端末で直接操作してください。
※本製品で端末の音量調整はできません。
<再生・停止>
本体を2回タッチすると「ピッ」と電子音が鳴り、音楽を再生・停止します。
※端末によっては待受時に2回タッチすると音楽プレーヤーが起動します。
<次曲・前曲> ※ステレオ接続のみ
ステレオ接続している場合は「R」側を3回タッチで次曲へ、「L」側を3回タッチで前曲へ操作できます。タッチ操作後に「ピッ」と電子音が鳴ります。
音楽再生時間は約4.5時間です
電池残量が少なくなるとL側からピボと電子音が鳴りますので早めに本製品を充電してください。

ワンセグ/フルセグを視聴する

端末のワンセグ/フルセグを視聴することができます。また、ステレオ接続している場合は本製品のボタン操作でチャンネル切替操作ができます。ワンセグ/フルセグの起動は端末で直接操作してください。
*再生時に音声が遅れて聞える場合があります。
*端末とテレビアプリがBluetooth機器によるリモコン操作(AVRCPP)に対応していない場合、本製品のボタン操作でチャンネル変更はできません。

<チャンネル切替> ※ステレオ接続のみ

ステレオ接続している場合は「R」側を3回タッチで次周、「L」側を3回タッチで前周に変更できます。タッチ操作後に「ピッ」と電子音が鳴ります。

通話する

※ステレオで使用している場合の通話は「L」側のみに使用してください。本製品を両耳に装着した状態で運転中や周囲の音が聞こえない危険な場所では事故の原因となりますので使用しないでください。
<着信時>
2回タッチ:電話を受けて、通話を開始します。
10秒間タッチ:着信を拒否します。
※着信時、イヤホンから着信音または電子音が鳴ります。端末からも着信音が鳴る場合があります。
<通話時>
2回タッチ:電話を切り、通話が終了します。
※本製品はリダイヤル機能がありません。
※端末での通話に切り替える場合は、端末側で切り替え操作してください。

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源ONの動作を行なってLEDが点灯しない場合、バッテリーの残量が不足している。	本体を充電器に接続した充電ケースに入れて充電してください。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。 すでに接続された端末が近くにある。	本体を一度充電ケースに入れて、再度取り出してください。 すでに登録された端末側で接続を切断してください。
LEDが赤青点滅を繰り返している	正常にペアリングを行なう状態になっていない。	一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
音量が小さい	音量レベルが最小になっている。 端末の音量が上がっていない。	端末の音量を上げてください。
通話ができない	ペアリングが完了されていない。 端末の設定がイヤホン設定になっていない。 着信時の操作が早い。 イヤホンから着信音してから本体をタッチしてください。 端末で操作し発信してからイヤホンの切替えをしていない。 端末と本体を近づけてください。	ペアリングをしてください。 端末の音声出力設定を本製品に変更してください。 イヤホンから着信音してから本体をタッチしてください。 端末で発信後、イヤホンの切替えをしてください。
端末から着信音が鳴らない	端末に接続すると端末から着信音が出ない設定になる機種。 端末の取扱説明書を参考に設定を変更してください。	端末の取扱説明書を参考に設定を変更してください。
音楽やワンセグ/フルセグの音が聴けない	オーディオやワイヤレス機器として接続されていない。 鉄筋の立った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。 場所を移動して使用してください。	オーディオやワイヤレス機器として接続してください。 場所を移動して使用してください。
途中で通話が切れる	無線LAN、街中の電波干渉が強い。 無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器が近くにあり、無線LANの電波を遮っている。 付属の充電用USBケーブルで充電してください。	無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器から離れてください。 端末と本体を近づけてください。
ノイズ音や音切れがする	無線LAN、街中の電波干渉が強い。 無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器が近くにあり、無線LANの電波を遮っている。 付属の充電用USBケーブルで充電してください。	無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器から離れてください。 付属の充電用USBケーブルで充電してください。
待受時に電子音が鳴る	充電ケースの電池残量が少ない。	充電ケースの電池残量が少ない場合は充電してください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社までにご相談ください。

使用方法

充電ケースを充電する

●**付属の充電用USBケーブルで充電ケースを充電する**
・付属の充電用USBケーブルを充電ケースとUSB充電器に接続します。充電ケースが充電中は青LEDが点滅し、充電完了すると青LEDが4つ点灯します。
※本体を入れた状態で本体と充電ケースは同時充電できます。
※充電ケースを満充電する時間は約2時間です。
※本製品にUSB充電器は付属していません。
※5V1A以上出力できるUSB充電器をご使用ください。

青LED4つ点灯	● ● ● ●	電池残量約100%
青LED3つ点灯	● ● ● ○	電池残量約75%
青LED2つ点灯	● ● ○ ○	電池残量約50%
青LED1つ点灯	● ● ○ ○	電池残量約25%
青LED消灯	● ● ● ●	電池残量約0%

本体を充電する

●**本体を充電ケースにセットし本体を充電する**
・本体を充電ケースに入れると充電を開始します。充電中の本体が赤LED点灯、充電ケースが青LED点灯したことを確認し充電ケースの蓋を閉じます。
・充電完了すると本体の赤LEDが青LEDに変わり、1分ほどで消灯します。
※本体を満充電する時間は約1時間です。
※満充電の充電ケースで本体を約3.6回充電できます。
※「L」、「R」のどちら側にもセットしても充電できます。